

医療安全研修と活動

令和 6 年度医療安全研修

医療安全研修

開催日	内容	対象/受講率	開催形式
令和6年4月	医療安全～安心安全な医療の提供～	新入職員:71名	集合研修
5月	中途採用者オリエンテーション	看護師1名、クラーク1名	対面研修
9月	中途採用者オリエンテーション	看護補助1名	対面研修
9～10月	医療機関におけるハラスメント	全職員：722名/100%	院内システムによる研修
10月	中途採用者オリエンテーション	看護師2名	対面研修
11月	中途採用者オリエンテーション	介護福祉士：1名	対面研修
令和7年1月	中途採用者オリエンテーション	看護師：1名	対面研修
3月	医療機関における悪質クレーム	全職員：729名/99.2%	院内システムによる研修
3月	医療安全特別講演： 最新の医療の動向～人間中心性とは～	全職員希望者/55名	対面研修

その他医療安全に関する研修

令和6年5月	安全な胸腔穿刺・ドレナージ 胸腔ドレーン挿入中の看護	全職員：希望者	院内システムによる研修 * RSTと協働開催
5月	令和5年度インシデント報告と当院における傾向 (医師向け)	診療局：約30名	対面：医局会
8月	ラダーⅠ：インシデントレポート	1年目看護師：40名	対面
12月	医療安全について考えよう！！	看護部長・主任：希望者	対面

医療安全活動

1) 院内巡視

令和 6 年度の院内巡視は、救急カートの点検ラウンドを継続して行った。また、安全な与薬を目的に、配薬カート点検ラウンドも行った。ラウンドの結果は部署ごとにとりまとめ、配布・伝達した。

実際の使用状況や診療材料の変更をふまえて、マニュアルの改訂や、SMT と課題を共有した。

救急カートラウンド
3月との比較(全部署)

令和5年度3月

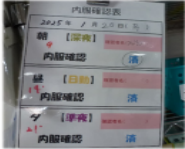
診療材料が輪ゴムで止められていない
管理者:1回/月確認している
点検者が同一でない
電波時計の時刻が合っている
カート上段に unnecessary なものが置かれてい...
封印したテープに確認日が記載されている
確認後指定のテープで封印している
点検表は最新のものを使用している
木曜日または使用時にチェックしている

令和6年度6月

診療材料が輪ゴムで止められていない
管理者:1回/月確認している
点検者が同一でない
電波時計の時刻が合っている
カート上段に unnecessary なものが置かれて...
封印したテープに確認日が記載されて...
確認後指定のテープで封印している
点検表は最新のものを使用している
木曜日または使用時にチェックしている

令和6年度 チェック項目	7月	10月	1月	
1. 引き出しに印・氏名が表示されている	△	△	○	
2. クリップに氏名が表示されている	○	○	○	
3. 配薬BOXは決められた方法で 使用されている	①色の統一 朝:赤、昼:黄、夕:緑、眠前:青 ②食前や時間指示は薬杯を使用 ③時間薬等は指定されたケースに入っている ④曜日シールがはがれていない ⑤アミル/バンなど大きな薬剤がある場合は上1段抜 いている ⑥空の引き出しは名札などを外している	○	○	○
4. 各札は指定のものを 使用している	①食前薬:食前クリップで引き出しにつけている ②時間薬:指示の時間をクリップにつけ引き出しにつ けている ③各項目の札を使用している	○	○	○
5. 持参薬は決められた方法 で保管されている	①袋に患者名:IDを記載したビニールテープを貼っ ている ②患者ごとにカートの一番下のボックスに入っている ③配薬する薬剤にマーカーで印をつけている	×	-	-
6. ファイルに入っている「お薬説 明書」「薬剤監別報告書」を使用 し配薬確認を行っている	①管理している各患者に「お薬説明書」「薬剤監別報 告書」「内服チェック表」の入ったファイルがある ②看護前は、深夜帯で配薬を確認しチェック表の深夜 確認にサインしている	○	○	○
7. 内服確認表を使用している		○	×	○

👏



👏

配薬カートはマニュアル通りに管理できています。

医療安全室

2) 医療安全ニュース

医療安全に関するニュース「ANZEN」を、毎月1回院内システムのお知らせで配信している。
また、職員の皆さんにお知らせしたい事例などが発生した時は、臨時号を随時作成して事例の紹介や改善策の周知に努めている。



AN-ZEN

★★医療安全情報★★
2024. 8月 No.5

今月のTopics ～医療機器の始業前・始業中点検～

医療機器等を使用する際に、
電源や設定、動作確認を行っていますか？

患者にとって必要な医療機器のはずなのに、
電源が入っていなかった、電源を入れ忘れた、
動作の設定がされていなかったなどが
毎月数件づつ報告されています。



医療機器を安全に使用するために、
**電源コンセント、動作表示は正常か、
設定は適切か（指示通りか）**
日常業務の中で確認していきましょう！

いつもインシデントレポートの提出ありがとうございます
医療安全室ではAN-ZEN（安全）に関する情報を毎月お伝えしていきます。
ANZENに関するご意見・お問い合わせは医療安全室:3294まで

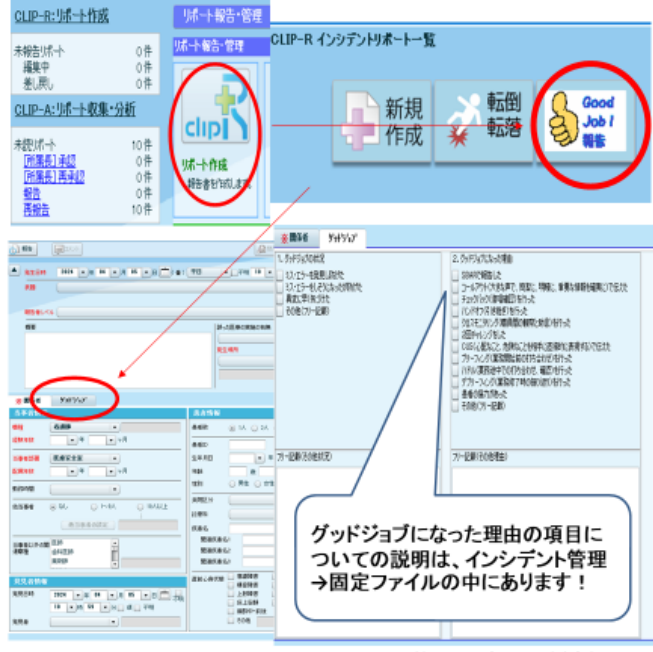


4月号 AN-ZEN

★★医療安全情報★★
2024年度 No.1

今月のTopics
～医療安全室 Good Job!報告～

インシデントレベル0は
『Good Job! 報告』からも報告できるようになりました。



CLIP-R:レポート作成
未報告レポート 0件
漏れ中 0件
未入力 0件

CLIP-R:レポート管理
レポート報告・管理
CLIP-R インシデントレポート一覧

CLIP-A:レポート収集・分析
未読レポート 10件
読了済みレポート 0件
読了済みレポート 0件
報告済 0件
報告済 10件

レポート作成
報告済レポート

新規作成
転倒転落
Good Job! 報告

グッドジョブになった理由の項目についての説明は、インシデント管理→固定ファイルの中にあります！

3) 医療安全情報

日本医療機能評価機構より毎月1回、医療安全情報が届く。当院での類似事例や対策も一緒に記載し、院内システムのお知らせで配信している。

4) SMT（Safety Management Team）活動

「誤薬予防チーム」「転倒・転落予防チーム」
「身体的抑制最小化チーム」の3チームで活動した。

〔誤薬予防チーム〕

安全で確実な内服管理を継続して行うことを目的に、
看護師管理薬のインシデントを減らすことを目標に活動した。要因を分析し、関係する職員に注意喚起のポスターを配信した。

また、昨年度改定した『内服チャート』について評価し、見直しを始めた。

SMT: 誤薬予防チーム通信

内服薬のインシデント (5月～10月の平均)

Ns2 管理が 約 50%!!!

<Ns 管理 2 の主なインシデント内容>

- ・与薬されず、配薬ボックスの中に残っていた。
- ・患者のベッド周りに錠剤が落ちていたのを発見した。

「無投与」をなくそう！

①内服確認表を活用して
配薬忘れをなくしていきましょう！

②与薬時は口~~に~~含んだこと、
嚥下したことを必ず確認しよう！

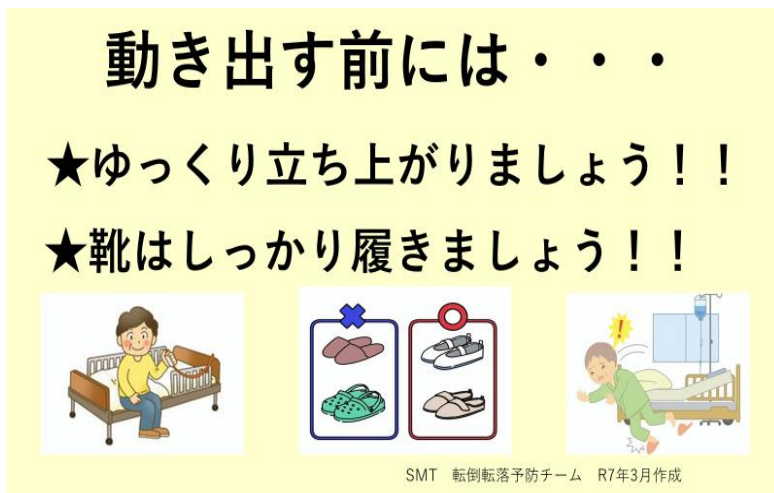
配薬カップを活用しよう！

内服確認表	
年 月 日 ()	
朝 [深夜]	確認者 ()
内服確認	済
昼 [日勤]	確認者 ()
内服確認	済
夕 [準夜]	確認者 ()
内服確認	済

令和7年1月
SMT 誤薬予防チーム

[転倒・転落予防チーム]

転倒・転落の予防は、患者さんのご協力がとても重要になる。そこに着目し、患者さんと一緒に取り組むことができるように、ポスターを作成した。患者さんへの説明方法を考え、次年度実施に向けて準備を進めている。



[身体抑制解除促進チーム]

身体抑制解除促進チームは、当院における身体抑制に関する対策を討議・検討して、身体抑制最小化の推進を図るため、令和5年度新たに発足した。当院における身体抑制の現状を調査し、課題をもとにポスターなどで啓蒙活動を行った。

身体抑制解除推進通信 2024年1月 Vol.1

<身体抑制実施状況の調査結果>

SMT:身体抑制解除促進チームでは、各病棟の身体抑制の実施状況を調査しました。ご協力ありがとうございました。
身体抑制を実施していても『身体抑制解除アセスメントシート』が立ち上がっていない、または記載されていない現状があることが分かりました。
実施していても「身体抑制」としてアセスメントされていない用具は、

1、4点柵 2、ミトン 3、つなぎ 4、車椅子用の安全ベルト

の順に多い結果となりました。(その他の内訳：四肢・体幹抑制帯)

調査期間中の身体抑制実施延べ人数(人)	身体抑制を実施していたがアセスメントシートの立ち上げ・記載がなかった延べ人数(人)	身体抑制を実施していたがアセスメントシートの立ち上げがなかった用具数				
		4点柵	ミトン	つなぎ	車椅子用ベルト	その他
398	49	26	19	18	2	13

これは
短時間であっても 身体抑制です!

身体抑制用具の使用時には「身体抑制解除アセスメントシート」と「身体拘束中の観察項目」の記載をしましょう

身体拘束の定義 (厚生労働省)

衣類または締入りの帯などを使用して一時的に該当患者の身体を拘束し、その運動を抑制する行動の制限をいう

当院での身体抑制用具

- ・ミトン製の手袋
- ・介護寝巻き(つなぎ)
- ・車椅子用安全ベルト
- ・体幹・四肢抑制帯
- ・4点柵

2024年1月 SMT 身体抑制解除促進チーム GST 高齢者サポートチーム 医療安全室

ベッド柵をすき間なく使用していると抑制になります!

身体抑制解除推進通信 2024年3月 Vol.3

抑制解除アセスメントシートの活用方法

カンファレンス=話し合い

→ 2人以上で話し合えばカンファレンスになります。
カンファレンスを実施した時は、実施入力「身体拘束カンファレンス実施」に忘れずに☑をしましょう。

抑制まだ必要?

・カンファレンスは多職種での実施が望ましい
内容は
患者さんの行動の背景要因について抑制解除に向けた前向きな対策(一時的な抑制解除や代替案など)
・抑制終了も記載しましょう

◎良い例

- ・検温やケア時に抑制 OFF する時間を設ける
- ・センサーベッドを使用し4点柵を OFF する
- ・日中離床を図り、レクや快ケアの実施をする

×悪い例

- ・行動の予測がつかないため抑制継続
- ・前日のカンファレンス内容をそのまま記載する
- ・カンファレンスの実施なし

2024年3月 SMT 身体抑制解除促進チーム高齢者サポートチーム/医療安全室